

暮らし 家庭

災害時の炊き出し活動に強い味方

NPOキャンパーと日本調理科学会が共同研究

東京・銀座にあるライスプラザ銀座では1月17日の「防災とボランティアの日」にちなみ、「災害支援炊き出し活動パネル展」(15、16、20日)が開催され、注目を集めました。これはNPOキャンパーと日本調理科学会が共同研究した炊き出しマニュアルの紹介と、多くの人たちに活用してもらいたいことを目的に行われたもの。取り組みの一端を紹介しましょう。

ライスプラザ銀座は、P.O.キャンパーは、キャンプを通して豊かな野外調理技術、機材を利用して災害時の炊き出し活動を行う特定非営利活動法人。

「災害支援炊き出し活動パネル展」で紹介された展示は、災害時の炊き出し活動の献立2頁や作り方マニュアル、使用済み食品等のリサイクル、新調県中越地区の際に新潟県小国町で

2週間分のメニュー、調理法がマニュアルに

地域の特性生かし、心理・栄養面などに配慮

思い。また、初めて小国町を訪れ、トレーラーをラーメン屋にしてラーメンの炊き出しを行なった時に「初めて食べたい」と非常に喜ばれたことなども背負い、面を考慮し、地域の特性に配慮したメニューを考案してあげよう。1カ所の炊き出し規模は500人、1日8食の2週間、42メニューです。同科学会の全面にある6支部が地域の特性や特性を生かしてそれぞれ作って、2月初めには全額そろそろ予定です(展示メニューは昨年10月に出来上がった関係のもの)。

心理面では普段の生活の雰囲気を作るように、日頃の献立を、栄養面では老人や子どもへの配慮、アレルギー対策などに考慮して作られています。

NPOキャンパーは「お返し」のメニューを「おいしい」「おいしいものを食べているのが一番幸せ」など感想を言いながらいただいています。どの人も予想していた災害時の炊き出しと異なる内容で驚いている様子でした。

ここで出された金身米ご飯は「ヨーライスの製法で、胚芽付きの栄養もある無洗米。災害地の炊き出しでは米の研ぎ汁の排水が問題になることも多いので、少子でした。

「家がつぶれるな」と、NPOキャンパーが同様に無洗米の提供を申し入れたことにより、

「支援からおいしいものでなくてもいい」という考えもあります。NPOキャンパーの人たちは「家がつぶれるな」と、NPOキャンパーが同様に無洗米の提供を申し入れたことにより、



炊き出しメニューのデモンストレーション

炊き出し活動を行った時の写真、炊き出し用の調理機材など。



炊き出しメニューの一例



活動は、キャンパー育成部門、ネットワーク部門など五つの事業があり、その一つが災害派遣事業です。今回のパネル展で紹介された2週間の献立は、日本調理科学会との共同研究によるものです。

献立作成のきっかけになったのは、被災地で耳にした「また豚汁か」とつぶやいた被災者のひとこと。一瞬カッと来たそうですが、次の瞬間そ

パネル展初日は19時から炊き出しの演習も行われました。メニューは「金津米(飯)」「具だくさんのみそ汁」「漬物」「イカフライの温かいメニュー」と「野菜サラダ」。

来場者は「お返し」から炊き出しの演習も行われました。メニューは「金津米(飯)」「具だくさんのみそ汁」「漬物」「イカフライの温かいメニュー」と「野菜サラダ」。

「お返し」のメニューを「おいしい」「おいしいものを食べているのが一番幸せ」など感想を言いながらいただいています。どの人も予想していた災害時の炊き出しと異なる内容で驚いている様子でした。

わが家の京都議定書

富士常葉大学教授、生活環境評論家

松田美夜子

モックタイナイ作戦

<16>

好きな量を買えるという点で大変便利です。バナナ、ブドウ、ミカン、ジャガイモ、ニンジン、タマネギなど、みない個単位で買えるのです。量り売りの台には絵文字、または写真で商品が示されていて、例えばバナナを買う場合、必要な量を量り台に載せ、バナナの絵を押

すと値段のシートが出てきます。そのシートを商品に覆い、レンジで加熱するわけです。ジャガイモなど泥の付いたものを洗うときは、薄いプラチックの袋が無料で利用できます。

ヨーロッパには、いろいろな言葉の人が同じ国で暮らしている。絵文字は大変分かりやすく、センスがあります。



「ヨーロッパには、いろいろな言葉の人が同じ国で暮らしている。絵文字は大変分かりやすく、センスがあります。」

売りの場でも一つ目につくのは、リターナブル容器の多さです。まるで昔の酒屋さんの倉庫のように、日本ではビールびん以外ほとんどを酒

「お返し」のメニューを「おいしい」「おいしいものを食べているのが一番幸せ」など感想を言いながらいただいています。どの人も予想していた災害時の炊き出しと異なる内容で驚いている様子でした。

目に付く量り売り、リターナブル容器

環境先進国といわれるヨーロッパの国々のスーパーマーケットは、日本のスーパーマーケットと何が違うのでしょうか。まず、目に付くのは果物や野菜売り場です。ここでは量り売りが徹底していま

ヨーロッパのスーパーマーケット

「お返し」のメニューを「おいしい」「おいしいものを食べているのが一番幸せ」など感想を言いながらいただいています。どの人も予想していた災害時の炊き出しと異なる内容で驚いている様子でした。